



長門市 記者配布(発表)資料

発信年月日：令和5年10月26日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1116 FAX 0837-22-5358
企画総務部 企画政策課	村上 公章	政策調整班 主査 石田 雄一		
件名	地域おこし協力隊（俵山温泉活性化プロジェクト事業担当）岩田隊員が 退任挨拶のために市長を訪問します。			

長門市地域おこし協力隊（俵山温泉活性化プロジェクト事業担当）の岩田 悠 隊員が、令和5年10月31日をもって3年間の任期を終えることから、退任挨拶のために市長を訪問します。

1 日 時 令和5年10月31日（火）10時00分～ 退任挨拶

2 場 所 長門市役所本庁舎3階 市長応接室

3 隊員名 いわた はるか 岩田 悠（俵山温泉活性化プロジェクト事業担当）

（任期：令和2年11月1日～令和5年10月31日）

（隊員紹介）

本市における21人目の地域おこし協力隊として着任した岩田 悠 隊員は、「ゲストハウスねる山」の女将として地域の方と観光客の交流の場を増やし、関係人口の構築に寄与するとともに、数多くのイベントやプロジェクトを立ち上げ精力的に活動しました。

中でも、「TAWARAYAMMA プロジェクト（※下記参照）」と題して13のプロジェクトを主催。斬新な切り口で地域に新しい交流とまちの誇りの醸成に大きな影響を与えるとともに、メディアでもその活躍が多く取り上げられました。

（岩田隊員が企画した「TAWARAYAMA プロジェクト」）

第1弾：長門市観光コンベンションと連携した「俵山展」（2021年）

第2弾：旅する喫茶 in 俵山（2021年）

第3弾：nOEN おむすびスタンド@白猿の湯（2021年）

第4弾：ザ・アフリカフェス（2021年）

第5弾：俵山温泉旅館で宿泊業お試し体験プログラム（2021年）

第6弾：俵山の“いま”を残したいプロジェクト（2021～2022年）

第7弾：たわらやま女将の“Tea Time”企画（2022～）

第8弾：写真家岩松晃一氏と巡る 俵山ホテル観賞ツアー（2022年）

第9弾：俵山×フランス 暮らしの交流会(2022年)

第10弾：ザ・アフリカデーinねる山(2022年)

第11弾：African X'mas in ねる山(2022年)

第12弾：俵山の“いま”を残すプロジェクト交流会(2022年)

第13弾：クラブハウスナイト in ヤマネスタジアム俵山(2023年)

4 内 容 退任挨拶および活動報告

①3年間の活動内容報告

②企画開発に関わった新商品の発表について

- ・オリジナルアメニティ「温泉ゆかた」の発表

- ・オリジナルフェイスマスク（俵山温泉と長門ゆずきちを使用）の紹介

5 問合せ先 長門市 企画総務部 企画政策課 政策調整班 石田

TEL 0837-23-1116

FAX 0837-22-5358

E-mail chosei@city.nagato.lg.jp